

フィールド風

(現場)からの
344

宮田守男

田植え時季を終了した大北地域では、水を張った田んぼが鏡となり青空を映している。自然の中でこそ味わえる「空が増える季節」

を実感できる。

6月、厚生労働省の人口動態統計で、女性1人が生涯に産む子どもの推定人數を示す2018年合計特殊出生率は、3年連続減の1・42。3年連続で100万人を割り込み、

統計開始以来最少の前年比2万7668人減の91万8397人。死亡数は1336万2482人、出生数から引いた自然減は44万4085人と過去最多で人口減少が加速していると伝えた。また金融庁の金融審議会が発表した

書。100年安心と言われる年金について、「年金だけでは老後の資金を貯めう事ができないため95歳まで生きるには2000万の蓄えが必要になる」として現役期から資産形成を

多くの不安な情報社会に

日々是好日」の過ごし方が大切

促す文面に、益々老後に不安を感じた人も多かったはずだ。20代・30代からは、当然の様に70歳まで現役で働き、年金に期待を抱かせない情報に、国に対して不信感が増していく。現行の年金制度か

書いて「成長」と読む。一流とされる3割打者も7割は失敗する。次に失敗しないように考へる事が大事と、説い

煩わしい事が多い。大概の人が何とかこなし、乗り越えているの

日是好日」、禅語の一

つで「にちにちしきこ

うにち」と読むのが正

しいようだが、「にち

にちしきこ」の「ひ

びこれこうじつ」とも

読む。どんな日でも、良き日であり素晴らしい、またはそうなるよう努めるべきだ、とい

う意味だ。毎日生きて行くには、仕事や人間関係など大変なこと、煩わしい事が多い。大概の人が何とかこな

う。だから間違うこともある

が、「日々是好日」と思えば、その向こうに

安息や自由が見えるような日々を過ごしたい

ば、人を頭から信じるものでない。

最初から信じていなければ、騙されても裏切られても心穏やかでいられる。

しかし、作家の曾野綾子さんに言わせれば、人を頭から信じるものだ。

（NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上）



（NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上）